

留 学 報 告 書

記入日:2013年09月20日



所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	香港
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	香港中文大学 The Chinese University of Hong Kong
留学期間	2012年9月～2013年6月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	International Asian Studies Programme <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2013年5月29日
明治大学卒業予定年	2014年4月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月上旬～12月下旬 2学期:1月上旬～5月下旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬,2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	15,000人
創立年	1963年

留学費用項目	現地通貨(HKD)	円	備考
授業料	0HKD	0円	
宿舍費	5,500HKD	70,200円	1年
食費	16,000HKD	204,000円	1年
図書費	700HKD	8,900円	
学用品費	3,000HKD	38,300円	
教養娯楽費	4,000HKD	51,000円	
被服費	2,000HKD	25,500円	
医療費	0HKD	0円	
保険費	7,100HKD	90,000円	日本で買いました。
渡航旅費	4,200HKD	53,600円	チケット(往復)+ ビザ
雑費	600HKD	7,660円	
その他	500HKD	6,380円	洗濯
合計	43,400HKD	555,540円	

渡航関連

渡航経路: 東京－マレーシア－香港	
渡航費用	
チケットの種類	AirAsia
往路	_____
復路	_____
合計	47,380 円
渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。	
使ってなかったです。	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)	
大学の寮	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2人)
3)住居を探した方法:	
大学が決めてくれます	
4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
最初のとき、誰と一緒に住むのかわかりませんので、ドキドキしました。また、自分と違った国の人と一緒に住むので、相手の文化などいろいろが学べます。	

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?	
<input type="checkbox"/> 利用する機会が無かった	<input checked="" type="checkbox"/> 利用した: 大学内の病院で無料の医療サービスを受けたことがあります。
2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
はい。所属した学部相談窓口があります。	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
現地の友達から情報収集しました。	
4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
キャンパス内で、学生 ID があれば、ビルの中だったらどこでも WIFI が使えます。インターネットの接続は安定でした。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
元々HSBC 銀行口座がありますので、現地の銀行口座は開設しなかったです。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。	
特にありません。	

進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
特にありません。
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) 留学しているとき、就職活動の準備はしなかったです。帰国してから、始まって遅くないと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
18 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Gender and Culture	ジェンダーと文化
科目設置学部・研究科	人類学部
履修期間	前期(9月-12月)
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義+チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 105 分が 1 回、45 分が 1 回
担当教授	Maria
授業内容	講義は広東語と英語で行われていました。性別やその文化の歴史を学んでいます。
試験・課題など	中間テストと期末試験
感想を自由記入	毎回のチュートリアルで参考書を読んで、発表会があります。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Japanese Popular Culture in Cultural Globalization		日本のポッパーカルチャ	
科目設置学部・研究科	日本研究学部		
履修期間	前期(9月-12月)		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に165分が1回		
担当教授	劉 正		
授業内容	日本のポッパーカルチャに関する内容		
試験・課題など	レポート2回		
感想を自由記入	講義は広東語で行われていました。他の国から日本を見て、また日本のすばらしさを再発見できました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
高級普通話		中国語上級	
科目設置学部・研究科	中国語学部		
履修期間	前期(9月-12月)		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義+チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に105分が1回、45分が1回		
担当教授	張 シン		
授業内容	中国語の会話		
試験・課題など	試験、プレゼンテーション		
感想を自由記入	北京語の発音を学びました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Imagining Japanese Society		日本・想像・社会	
科目設置学部・研究科	社会学		
履修期間	後期(1月-5月)		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に165分が 回		
担当教授	張或啓		
授業内容	日本社会の文化や社会の動態、中国と西洋の歴史を通して日本国民の性格の成り立ちなどについて講義で取り上げました。		
試験・課題など	レポート2回		
感想を自由記入	先生は東京大学卒業で、日本のことはとても詳しくて、勉強になります。		

履修した授業科目名(大学言語):		履修留学先した授業科目名(日本語):	
Japanese and Asia creative industries		日本とアジア文化創意産業	
科目設置学部・研究科	日本研究学部		
履修期間	後期(1月-5月)		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に105分が1回、45分が回		
担当教授	劉 正		
授業内容	日本とアジアの文化産業について		
試験・課題など	レポート1回、グループプレゼンテーション1回		
感想を自由記入	日本とアジア他の国の広告、ドラマ、映画について比べていました。勉強になりました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Improving Pronunciation		英語発音の上達	
科目設置学部・研究科	英語学部		
履修期間	後期(1月-5月)		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に105分が1回、45分が1回		
担当教授	Maggie Chan		
授業内容	英語の正しい発音の勉強と英語の読むスキル		
試験・課題など	テスト、プレゼンテーション		
感想を自由記入	勉強になりました。		

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2012年 1月～3月	協定校への申請、面接
4月～7月	香港への準備、航空券+ビザ待ち
8月～9月	香港中文大学、科目履修登録、授業始まる
10月～12月	12月試験期間、ボランティアとして中国の広東省のある中学校で、英語を二日間を教えた
2013年 1月～3月	1月から後期が始まり
4月～7月	5月試験期間、留学期間は6月まで
8月～9月	日本に戻り、就職活動を始めました。明治大学の後期が始まります。